

R3在学生の状況調査【遠隔授業】

全学部生を対象に5月17日(月)～5月25日(火)の期間、在学生の状況に関するアンケートを実施しました。

遠隔授業の満足度

Q17 受講した遠隔授業はいかがでしたか

82%
(昨年は79% 3ポイント up)

「大変満足した」「やや満足した」と回答した割合

遠隔授業は、回答した約8割以上の学生が満足している評価で、昨年度よりも3ポイントupしました。自由記述の中には、何度も見直しができるなど遠隔の利点がうまく活用している意見も多く見られました。またネットの環境、授業のスピードが早い、他の学生の受講マナーが悪いなど課題も見受けられました。引き続き改善に取り組んでいます。



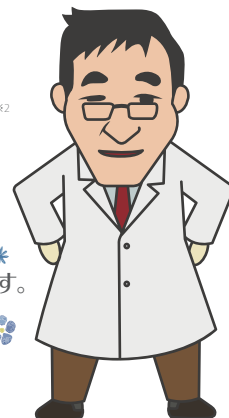
回答者数

1,169人 / 2,236人

回答率

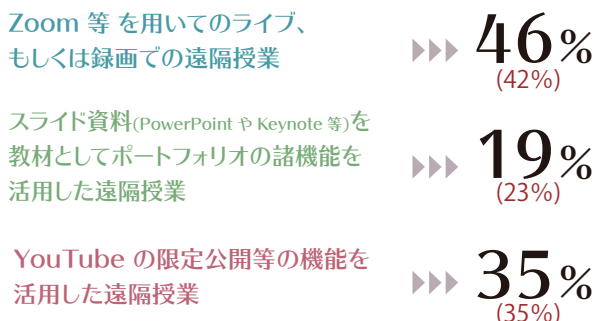
52%※2

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
いただいた回答、ご意見は、感染拡大の防止に努めつつ、学生の学修機会の確保の為に活用します。回答の結果は、全学教授会で公表し、教職員全員で共有します。



受講した授業形態

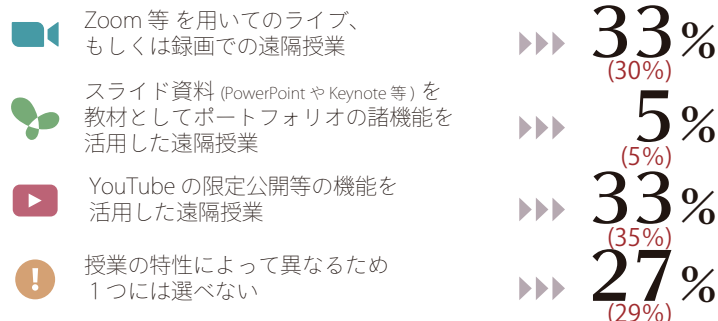
Q16 遠隔授業の「形態」について教えてください(複数回答可)※3



チャットの活用で質問がしやすいとZoom授業も好評でした。また、録画の授業は、苦手なところや解らない所を見直し、何度も復習できるなどの意見がありました。遠隔では通学時間が短縮され、時間が有効に活用できるなど利点もありましたが、集中力が続かない等の意見もありました。

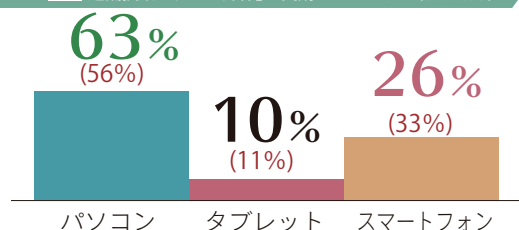
よく学べると思う遠隔授業の形態

Q22 遠隔授業は、どの「形態」が良く学べると感じますか



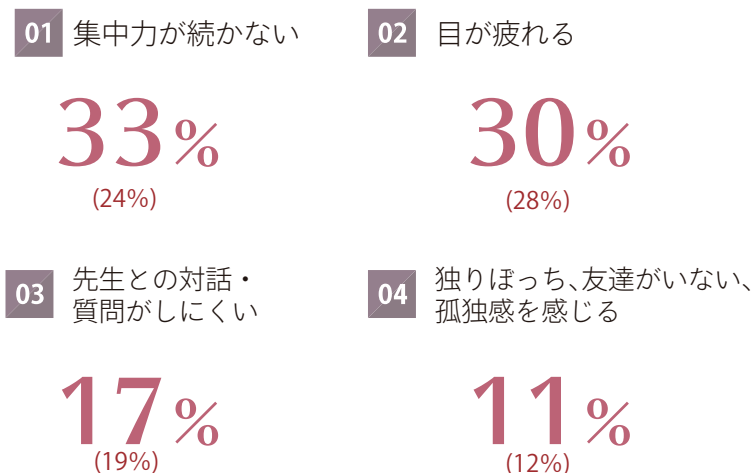
受講している媒体

Q19 遠隔授業は、どの「媒体」で受講していますか(複数回答可)※3



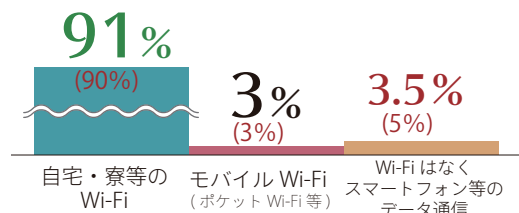
遠隔授業で困っていること

Q23 遠隔授業で困っていること(通信環境以外)を教えてください(複数回答可)※3



遠隔授業の通信環境

Q20 遠隔授業の「通信環境」について教えてください



遠隔授業の通信状態

Q21 遠隔授業の「通信状態」について教えてください

「時々途切れることがある」と回答した割合 **45%**
(46%)

スマートフォンで受講している学生が、昨年よりも7ポイント減少したがまだ、26%で、小さな画面で苦労していること、また通信状態も時々途切れるなど、学修環境の課題も見られる。学生が困っていることとして、集中力が続かないことが昨年度より9ポイント上昇している。質問がしにくい、改善している。また、回答者の11%の学生が、孤独感を感じている。何かあれば、遠慮なく担当の先生や大学の窓口へ相談して下さい。

R3在学生の状況調査【生活時間】※1

全学部生を対象に5月17日(月)～5月25日(火)の期間、在学生の状況に関するアンケートを実施しました。

現在1日の時間の使い方について質問しました



回答者数

1,169人 / 2,236人

回答率

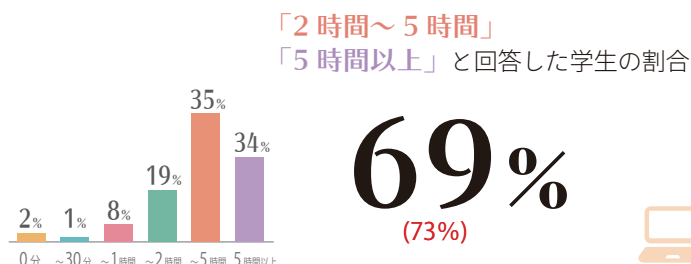
52% ※2

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
いただいた回答、ご意見は、感染拡大の防止に努めつつ、
学生の学修機会の確保の為に活用します。
回答の結果は、全学教授会で公表し、
教職員全員で共有します。



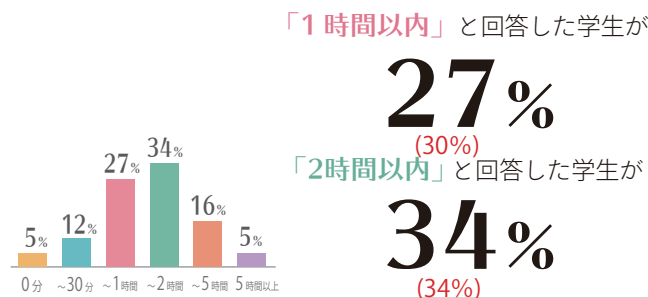
授業の受講、授業課題の時間

Q9 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日の授業の受講、授業の課題の時間



自習学習・資格の時間

Q10 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日の自習学習・資格の学習



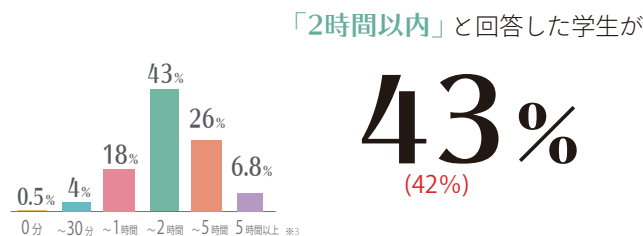
読書の時間

Q11 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日の読書の時間



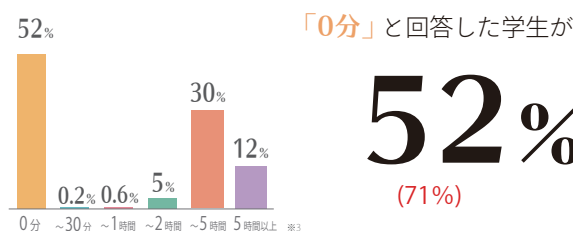
SNS、ゲーム、テレビ・映画・YouTubeの視聴時間

Q12 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日のSNS、ゲーム、テレビ・映画・YouTube(学習に関するもの以外)を見る時間



アルバイトの時間

Q13 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日のアルバイトの時間



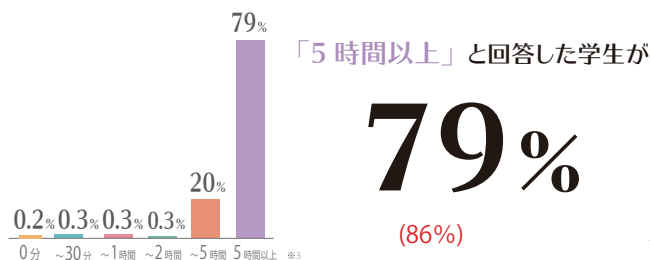
運動の時間

Q14 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日の運動の時間



睡眠時間

Q15 現在1日の時間の使い方の大枠を教えてください 1日の睡眠の時間



遠隔授業の期間、学生の皆さんの学修(授業の受講や授業の課題)に取り組んだ時間は、1日あたり2時間以上5時間未満が35%、5時間以上は、34%でした。
しかし、1時間未満と答えた方が、11%程度おられやや心配です。
自習や国家資格の学修にも比較的取り組んでいるようですね。
読書の時間が、一日0分と答えた方が半数以上の55%で昨年より2ポイント上昇しました。読書離れは学生に限ったことではありませんが、読書することは物事を考える力を養成します。こういった時だからこそ是非読書に取り組んでください。アルバイトの時間が0分は、19ポイント減少しアルバイトは全体的増加しています。アルバイト先でも感染対策等を忘れずに行ってください。
コロナ対策として、睡眠、栄養、そして運動も大切です。規則正しい生活も心がけましょう。

■調査期間 令和3年5月17日(月)～5月25日(火)
■調査方法 WEB 調査
■調査対象 全学部生 2,236人
■制作 大学評価・IR室

■回答者数 1,169人
■回答率 52.20%
※1 無回答の割合は除外
※2 回答率は全学部生 2,236人に対する回答者の割合
※3 複数回答可の設問は回答総数に対する割合を表示

R3在学生の状況調査【生活環境】

全学部生を対象に5月17日(月)～5月25日(火)の期間、在学生の状況に関するアンケートを実施しました。

学生の生活の状況について質問しました

コロナ禍の中で、**自宅以外で生活している学生が55%**。
学業以外にも一人暮らしによる不安やストレスも多いと思います。
学業はもちろん、生活や健康面においても、**何かあれば遠慮なく大学へ相談してください。**



回答者数

1,169人 / 2,236人

回答率

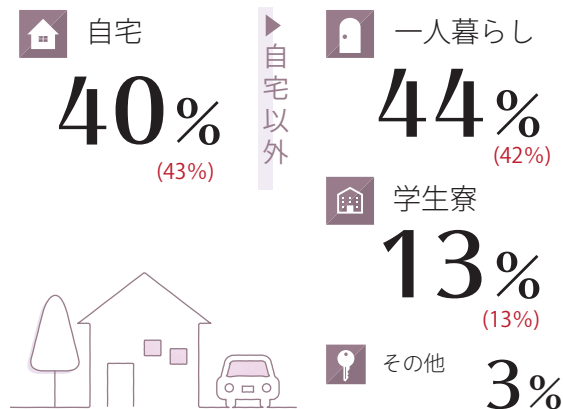
52%※2

アンケートにご協力いただきありがとうございました。
いただいた回答、ご意見は、感染拡大の防止に努めつつ、
学生の学修機会の確保の為に活用します。
回答の結果は、全学教授会で公表し、
教職員全員で共有します。



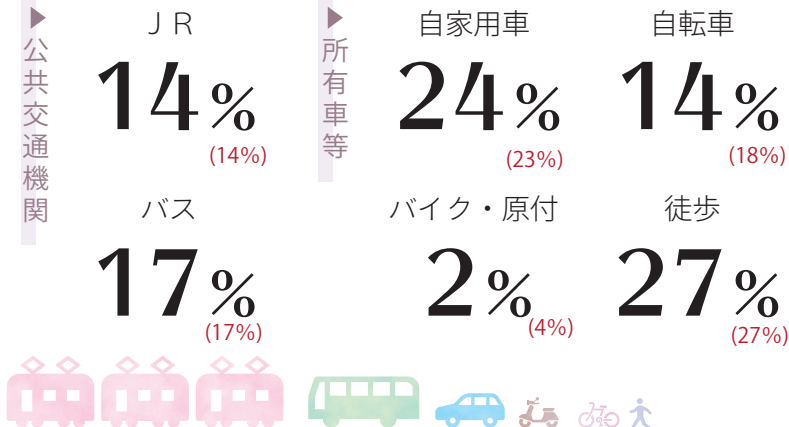
居住形態

Q3 居住形態を教えてください



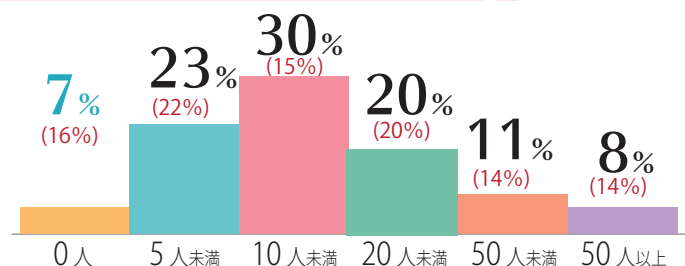
通学手段

Q4 通常時の通学手段を教えてください



大学で新しくできた友達

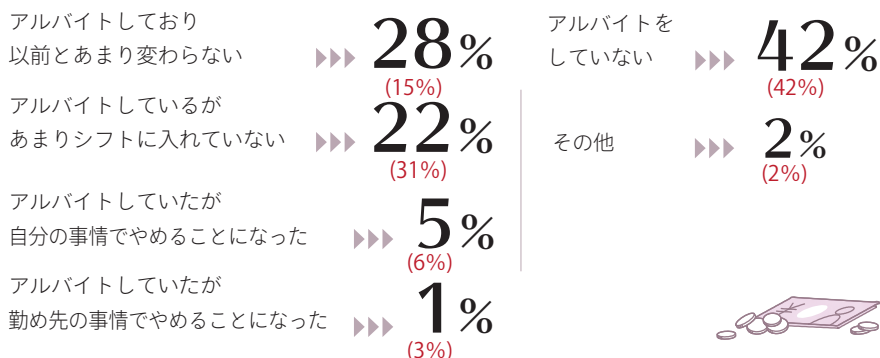
Q5 大学で新しい友達は何人くらいできましたか



対面での活動に制限があり、友達作りも難しいですね。通学に対しても、公共交通機関を利用するにあたり、不安な学生も多いようです。様々な感染対策を行うとともに、ワクチン接種等も進めていきたいとします。学生・教職員、地域の皆様の安全と安心を確保した上で、できる限り通常の大学生活が取り戻せるよう検討しています。引き続き、健康観察や感染防止対策にご協力をお願いします。

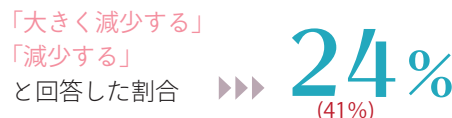
アルバイトの状況

Q6 あなたは「アルバイト」をしていますか



アルバイトの収入

Q7 アルバイト収入の見通しについて教えてください



経済的な不安

Q8 この先の「経済的な不安」を感じますか



昨年度と比較してアルバイトはの学生も増加しているようです。また、経済的な不安を抱えている学生が減少してきました。引き続き、学生の皆さんが安心して、学生生活を続けられるよう、また経済的な不安を少しでも解消していきたいと考えています。家計的な不安も含めて何かあれば、個別に大学へ相談して下さい。一人で悩まずにともに考えていきましょう。